

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

<p>&lt;エントリーシート&gt;</p> <p>※事務局記入欄</p> <p>No. : A - 14</p>	<p>部門 研修成果活用部門 平成 30 年度学校組織マネジメント指導者養成研修</p>	<p>学校名・氏名 埼玉県鳩山町立鳩山小学校 工藤泰輔</p>
<p>活動名 組織・運営に関する課題 地域の教育力の活用と学校間の連携</p>		
<p><b>課題の設定：</b>①鳩山町における幼保小中高大の連携の現状と課題を明らかにし、より一層連携を推進していくための教頭の役割を考察する。②地域の教育力を最大限に生かすため、教育委員会や地域社会と連携をする上での教頭の役割と課題を考察する。</p>		
<p><b>方針・計画：</b>(1) 研究主題の検討、決定 (2) 各校及び教育委員会における実践事例や課題等の現状把握 (3) 現状から見てきた課題に対する検討 (4) レポート作成 (5) 研究の成果と課題のまとめ</p>		
<p><b>活動内容：</b>鳩山町は、埼玉県のほぼ中央に位置し、比企郡に属している。町東部の丘陵地帯では昭和 40 年代後半に開発された新興住宅街「鳩山ニュータウン」があり、東京のベッドタウンとなっている。周辺には「東京電機大学埼玉鳩山キャンパス」、「山村学園短期大学」、「宇宙航空研究開発機構地球観測センター」、「日立製作所中央研究所(鳩山地区)」といった大規模な教育機関や研究機関の施設が集中している。人口は約 14000 人で少子高齢化が進んでいる。学校は、小学校 3 校、中学校 1 校、高校 1 校ある。このような現状を踏まえ、「鳩山町の特色を生かしながら教育活動を進める学校運営と教頭の役割」を考えるために、まず各小中学校、鳩山町教育委員会で SWOT 分析を行い、現状と課題を洗い出した。そして、鳩山町の目指す姿に近づけるために、「連携教育の推進」「地域の教育力の活用」を柱立てとして、その具体的な取組と教頭の関わりを戦略マップにして明確にしていった。</p>		
<p><b>活動の成果：</b>①各校教頭と教育委員会指導主事毎月教頭会を開催し、そこで情報共有を行う。そして、情報共有したものを積極的に自校へ伝達していくことができた。②教頭会の中で児童生徒に特にどのような力を身に付けさせるべきか、そのために幼保小中高大がどのような連携ができ、どのような手立てを講じるのか話し合い、具体的な取組を実現させるために企画、組織作り、日程調整を行って計画を立てた。③義務教育 9 年間を見通して特にどのような力を身に付けさせるべきか小中学校職員が協議し、方針や手立てを共有するための合同研修会を企画・運営していく。④教育活動の補助や指導者として保護者や地域の方からボランティアを募り、学校応援団の一員として組織し、協働を通じた体制を整備した。⑤地域の教育力を生かした活動を各学年の年間指導計画に位置づけ、組織的・系統的・継続的に取り組めるよう、教務主任、教科主任、学年主任を指導し、計画・運営させた。⑥教頭自ら積極的に地域に出たり地域の行事に参加したりして関係を築き、学校の様子を地域に積極的に発信した。</p>		
<p><b>アピールポイント(アイディアや工夫)：</b>鳩山町の教育をより一層推進していくための教頭の役割として、①各校の連携の現状を踏まえて今後は情報を共有し、小学校間での横の連携、幼・保・高・大との連携を発展、拡充させ、鳩山スタンダードを作成していくことができる。②各校各地域の特色を生かした取組をしているので、今後も継続的に各校の情報を共有し、人材・資源を発掘し、鳩山町全体の地域連携カリキュラムを作成していく。そして、町全体の教育資源・教育力を結集し、町内全教職員で心豊かに力強く生きていく鳩山の子を育てていくことができる。</p>		

◎鳩山町 4 校の SWOT 分析から見える現状と課題

	強み (Strength)	弱み (Weakness)
内部環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>小規模校(少人数の学級)による一人一人の児童に対する手厚さ</li> <li>加配、さわやか相談員、SSWの充実</li> <li>経験豊かな教職員集団</li> <li>各教室にエアコンの導入</li> <li>広い校庭、新しいプール</li> <li>充実したICT機器環境</li> <li>学校全体が落ち着いた雰囲気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢の高い教職員集団</li> <li>教員数が少なく、組織的な取り組みの希薄さ</li> <li>校務分掌の偏り</li> <li>児童数が少なく、児童同士の関わりの固定化</li> <li>施設、設備の老朽化</li> <li>教員の意識、意欲の低さ</li> <li>新しいことに取り組むことへの抵抗感</li> </ul>
	機会 (Opportunity)	脅威 (Threat)
外部環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>協力的な保護者、地域ボランティア、学校応援団、PTA活動</li> <li>警察、消防との連携と見守り体制</li> <li>近隣の幼保小中高大、教育委員会との連携</li> <li>35人学級を実現する町費常勤講師</li> <li>町バスの活用</li> <li>町からの各種補助金</li> <li>伝統芸能への関わり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通学に長時間かけて通う児童がいる</li> <li>少なからず不審者情報がある</li> <li>少子高齢化</li> <li>空き家が多い</li> <li>駅から遠い</li> <li>新しい事業への受け入れに時間がかかる</li> <li>町の予算が減少</li> </ul>

◎鳩山町の組織・運営に関する戦略マップ

